

奈良山岳会 会歌

酒井 兩虹 詩
山岸 貞一 曲

一

それ憧^{しょうけい}憬の夢はるか 雲をつらぬく高^{こうほうぐん}峰群

はたや輝く処女雪の 山岳大和名において ああ燃えざらん大理想

奈良山岳 奈良山岳 我等の山岳 奈良山岳

二

輪舞^{りんぶ}は踊る御来迎 濃霧晴れたり原始林

命鉄鎖^{いのちてっさ}に尾根越えて 延々^{えんえん}踏破行^{こつぜん}くところ ああ忽然と大風雲

奈良山岳 奈良山岳 我等の山岳 奈良山岳

三

碧潭静寂^{へきたんしじまきょうこく}峡谷の 明日は激流^{げきりゅう}巖^{いわ}を咳む

真日に花咲く山れんげ 花海の波も爽やかに ああ天涯^{せいじょうきょう}の清浄郷

奈良山岳 奈良山岳 我等の山岳 奈良山岳

四

郷愁^{きょうしゅう}なじか遠乗りや 日本アルプス槍燕^{やりつばめ}

千古秘境^{せんこひきょう}にうちかざす 間近き美空情熱の ああみなかみ旗仰ぎ見よ

奈良山岳 奈良山岳 我等の山岳 奈良山岳